



くろする〜ど

2020/6月号 第250号

かいほうし
会報誌

ふちゅうこくさいこうりゅう
府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ
日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう
楽しく生活していくことを願って、活動を
つづ 続けています。

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★



★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

ひと ひと ぶんか ぶんか であ じゅうじろ
「人と人、文化と文化が
はっかん ごう むか
～発刊250号を迎えて～

げっかん がつ
～サロン月間カレンダー6月～

「くろする〜ど」編集長 和田 泰弘

しんがた かんせんりつ き
新型コロナウイルスの感染率が下がりはじめ、東
きょう きんきゅうじたいせんげん かんわ ともな かき
京の緊急事態宣言が緩和されたことに伴い、下記
の じっこういんかい こんご がくしゅうかい ぶんかこうりゅうとう かつどう
の 実行委員会
の さいかい けんとう くわ
の 実行委員会
で今後の学習会、文化交流等の活動
再開を検討します。詳しいことは、サロン事務局ま
で お問合せ下さい。

■実行委員会

6月10日(水) 10時～12時 サロン3階 会議室

1995年4月に活動を始めたサロンは今年で25年を
迎え、また会報誌の「くろする〜ど」もこの6月号で
250号という節目を迎えることができました。1997年
11月の創刊から毎年、夏休みの8月をのぞき、年に
11号を発行してきました。ここまで継続できたのも、
ひとえにボランティア、学習者、市のみなさま、そ
して編集に携わってきた方々の熱意と支え合いが
あってこそこのことと実感しています。

2020年の日本語能力試験について

～第1回の7月5日は、中止～

過去の「くろする〜ど」のページをめくり、学習者
が自分の国や文化、さらに日本で出会った数々の
体験を学びたの日本語で一生懸命に綴った文や、
ボランティアが寄せてくださった授業体験談や
連載投稿を目にすると、その時々サロンの様子や、
一緒に学んだ学習者の方々の顔が、懐かしさとも
に鮮やかに蘇ってきます。

2020年7月5日(日) 予定の第1回日本語能力
試験(JLPT)の国内実施は、新型コロナウイルスの
状況から中止になりました。受験料は返金されま
す。詳しくは、以下を見てください。

<http://info.jees-jlpt.jp/other/20-1> 中止のお
知らせ-2.html

創刊号には、タイトルとともに「人と人、文化と
文化が出会う十字路」という標語があります。世界
が未曾有の困難に覆われている今、さらにこの先、
十字路の役割を担う「サロン」と「くろする〜ど」
が25年の歳月のなかで培ってきた国を超えての
理解、信頼、そして絆こそがその困難を乗り越えて
いく力になると信じています。

なお、2020年第2回の試験実施日と申込受付期間
は、以下の通りです。

第2回試験 : 12月6日(日) 実施
申込受付期間 : 8月24日(月)
～9月17日(木) 17時まで

250号に脈々と受け継がれてきた、未知の文化に
触れ合いお互いの理解を深めていくという編集
方針を大切に、これから先も変わらずに「くろす
ろ〜ど」が皆さまの心の拠りどころになっていくこ
とを願っています。

(編集部)

世界の文化

～緊急特集～

「コロナ禍に暮らす学習者からの声」

パンデミックが世界を覆う中、学習者の方々は不安の中での生活を余儀なくされています。日々、どんな思いで、またどのように過ごされているのか、メールやLINEを通じて学習者から届いた声をご紹介します。尚、次号ではイタリアをはじめ、帰国し自国で暮らす学習者の方々からの声をお届けする予定です。尚、掲載についてはご本人の了解をいただいています。

虹の彼方に

何 凱瑩さん (中国)

私は3月から5月まで3ヶ月ほどお休みです。幸い会社は給料を出してくれますが、一ヶ月に2回レポートを提出します。レポートを書きながら日本語を勉強しています。いろいろな料理を習っています。だんだん上手になりました。特に魚の姿蒸し。主人と息子に大好評です。自粛の日々に笑顔をもたらしてくれます。

先月、自宅のベランダから景色を眺めました。虹が二重に出ていました。虹は幸運、吉祥です。私は疫病が治まると思いました。

皆さんも自粛でお疲れでしょうか。徹底した感染対策と笑顔と息抜きも忘れずにお過ごしください。



普通の生活が懐かしい

朴 明賢さん (韓国)

サロンの皆さん、お元気ですか？
平凡な日常が懐かしいですね。

私もずっと自粛しています。(Stay home!)必要なものはネットで買い物をしています。(宅配のみなさん、いつもありがとうございます。)

友達とひと月に一回集まるBookclubはラインでやっています。

時々暇な時間に暇なコースで散歩をしています。家で読書、映画鑑賞、ドラマ、YouTubeそして日本語の勉強をしながら過ごしています。世界のみんなが初めて経験することなので大変ですね。不安そうな方も多いと思います。全世界で治療剤とワクチンの研究をしているので、肯定的に良い結果を待ちましょう。

サロンで勉強の時間、普通の生活の大事さを今こそ改めて感じます。くれぐれもお体にお気をつけてください。

念願の店がついに！

タイ ティ タムさん (ベトナム)

今年の春 念願のベトナムのフォー・レストランを始める予定でしたがCovid-19の影響で二度延期になりやっと6/5に開店できることになりました。ふるさとの料理を日本で広めたいと思っています。頑張ります。

夫婦でテレワーク

王 雪冰さん (中国)

自宅は大丈夫です。ありがとうございます。保育園休園になり、私も妻もほぼ在宅勤務になっています。日本はここまで来るとは思いもしませんでした。出来るだけ家から出ないように頑張っています。先生も気をつけてください。

にゅうがく ま
入学もつかの間

エイマチョウさん (ミャンマー)

今年ひとり息子は小学校に入学しました。入学式だけで翌日には緊急事態宣言が出て休校になり、おまけに同日私の足に骨折が見つかりました。治療とリハビリのつらい自粛生活でした。良かった事は外出自粛中のケガだった事、つらい日々でしたが家族三人助け合って一緒に過ごし毎日おいしく食事を楽しめた事はとても幸せでした。

がっこう い たいくつ
学校に行けず退屈

イ チョンさん (韓国)

早く学校に行きたいです～(泣)
新しい学校の新しい勉強でずっと楽しみにしていたのですが、コロナの影響で学校に行けず退屈な毎日です😞
※イさんは、4月からの入学でした。

うえ む ある
上を向いて歩こう

グエン ユオンさん (ベトナム)

外出の自粛要請が出た時 我が家は夫婦ふたり揃っての在宅勤務でした。保育園を休ませていた子どもの面倒を協力して見ながら時間を上手に使って頑張りました。毎日息子と一緒に庭の手入れをしたり、時にはキャンプやバーベキューをして彼の成長を実感しました。日光に当たり精神の健康にもよかったです。世間には自粛生活で孤独感を感じた人もいんでしょうが我が家は大丈夫です。買い物は週一回、食事は一日三回でストレスを抱えないように故郷の料理を作っていました。
♪ 幸せは雲の上に・・ 幸せは空の上に・・
通常の生活に戻ったら 皆さん しっかり上を向いて歩いて行きましょう。

がくしゅう たの
オンライン学習も楽しいけれど…

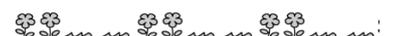
ホアン ティ ルックさん (ベトナム)

先生、おはようございます。お元気ですか。私たちも元気です。
長沼スクールはオンライン学習を続けています。毎日パソコンでクラスの人々と勉強できるのは、すごく楽しいです。けれども、授業のクオリティは距離に影響されています。
夫はテレワークしています。ナンちゃんも保育園に行けず、家にずっといます。私と一緒にひらがなとカタカナを学んでいます。ナンちゃんは今絵本が読めます。毎日ナンちゃんは「いつコロナウイルスが殺されるんか」とか「警官がコロナウイルスを逮捕するんか」などと質問しています。外で遊ぶことが限られているから悲しいです。
なんとか生活することと健康はいちばん大切です。ですから、難しくても頑張らなければなりません。「先生や皆さんと早く会えるといいなあー」と思っています。

ありがとう、おばあちゃん

ちやう ほう な ちやうごく
張 鳳納さん (中国)

小学校、保育園がお休みで「大変でしょう」と皆さんが心配してくれましたが、私の場合はちょうどおばあちゃん(夫の母)が中国からきていたので、助かりました。週3回渋谷のドラッグストアでアルバイトをしていますが、その間子供たちをおばあちゃんがみてくれます。電車もいつもと違ってすいていて、座って行けるほどです。そんなわけで自粛中も楽しく過ごせています。



う らい ちゅうごく
于 蕾さん (中国)



帰国のことですが、前回変更した4/30の便は、またキャンセルされました。今度はANAの6/1の便に変更しましたが、ANAは大連に飛んでないみたいですので、JALの5/28の便も予約しました。JALは毎週1便で大連まで飛んでるらしいです。両方準備して、早く帰国したいと思っています。

こんな長い間、海外にいるとは思えなかったです。今のマンションは、今月末まで契約しましたので、また引越ししなければなりません。><

今月はあまり会社に行っていないです、ほぼ在宅勤務にしています。買い物以外に、外もあんまり出ないで、退屈ですね～ストレスを解消するため、家でヨガか、運動が毎日しています。

先生に家族がいるから、羨ましいな～家で、やはり家族と一緒に過ごすことは楽しいですね！ (4/22のメールから)

3月14日に予定していた恒例の「日本語学習発表会」は、新型コロナウイルス感染予防のため中止となりました。学習者の皆さまが、発表を目指して一生懸命に書き上げたスピーチ原稿を、発表会に代わりこの欄で順次、紹介していきます。

「私の肉まんじゅう」

ウ フェイフェイ ちゅうごく
呉 菲菲 (中国)

私が小さい時、おばあちゃんと暮らしていました。おばあちゃんは料理が上手で私は大好きでした。肉まんじゅうが私の1番好きなものです。中学の時、私は都会の学校に行きました。その間もおばあちゃんの味を恋しく思っていました。おばあちゃんの料理が食べられなくて淋しかったです。おばあちゃんは週末になると肉まんじゅうを作って学校へ持ってきてくれました、これを食べると故郷を思い出して幸せな気持ちになりました。

夏休みにおばあちゃんは大きな病氣にかかって肉まんじゅうを作れなくなりました。その時私はおばあちゃんに肉まんじゅうの作り方を教えてもらいました。

私は1回で作れるようになったのでおばあちゃんはとても嬉しそうに褒めてくれました。おばあちゃんはいつも言っていました。「料理が上手な女性は幸せな家庭をさずけるよ！」

それからお休みになると、おばあちゃんの家泊まって料理を習いました、おばあちゃんのおかげでたくさんの料理が出来るようになりました。その中でも肉まんじゅうが私の十八番です。日本に来て日本料理が口に合わなくて淋しい気持ちになったとき、この肉まんじゅうを主人や友達が食べると故郷の味と言って喜んでくれます。友達も習いたいと言ってくれます。これからレシピをご紹介します。

ベトナムは死者ゼロ

ハノイから～ チュウ タオさん (ベトナム)

皆さん こんにちは。ベトナムのTaoです。世界中にCovid-19が広がりベトナムも例外ではありません。皆意識を高めてマスクの着用、手洗いをよくしています。ベトナムにCovid-19が多かった時おばあちゃんや赤ちゃんがいるので家族はとても心配でした。週一回スーパーに行くだけでずっと室内に留まりました。政府の対策と人々の意識のおかげで37日間感染者は出ていなくて通常の生活に戻りました。ベトナムでは死亡者はいませんがしかし人々は楽観的であってはならないと思います。Covidから自分やみんなを守ってください。頑張れば世界でも死亡者はいなくなると思います。



肉まんじゅうのレシピ

生地 : 薄力粉(水40度に温める)・砂糖・酵母
肉種 : 豚挽肉・干し椎茸・玉葱
調味料 : 塩・醤油・味の素・十三香(中国の有名な調味料)

作り方

- ① 小麦粉に水、砂糖、酵母を混ぜてこねる。
- ② まとまったらそのまま室温に置いて1～2時間寝かせる。
生地は2～3倍に膨らむ。また生地を割ってみてたくさん穴があればよい生地。
- ③ 生地を寝かせている間に肉種を作る。干し椎茸、玉葱をみじん切りにして挽肉、調味料を入れて粘りが出るまで混ぜる。
- ④ 1個分の生地をとり、手の付け根で抑えて平らにし、麺棒を使い直径7～8cmに丸く伸ばす。
中心を厚くすると種が包みやすくなる。
- ⑤ 生地の中心に肉種を乗せて親指と人差し指でひだを作りながらつつむ。
最後に親指と人差し指でつまんで口を閉じる。
- ⑥ 鍋の中に肉まんじゅうを3cm間隔で並べて15～20分そのまま置いた後、中火で25分蒸す。
火を止めてそのまま5分待ってから蓋を開ける。
(すぐ開けると縮む)

皆さん是非作ってみてください。



私のふるさと ～22～

「宮崎県 大自然の恵みと台風」

月曜午後ボランティア 岡 智子

私の生まれ故郷は宮崎県宮崎市です。府中での暮らしが長いので、生粋の宮崎人と言っているのか解りませんが、いつも支えてくれるふるさとの叔母への感謝を込めて宮崎県人の素晴らしさをアピールしたいと思います。

宮崎というと東国原元県知事の「どげんかせんといかん！」という方言が有名ですね。でも、日常の宮崎人はそんなふうには肩に力が入ってはいません。

「てげてげ」(適当に)「いっちゃが」(それで良い、気にしなくても良い)という方言がびっぴりの、明るくおおらかな県民性です。それは年間を通して温暖な気候で、海の幸山の幸など大地の恵みが豊富であるという事によるのかもしれない。

一方、台風の通り道であり、毎年の災害に悩まされるという面があります。小さな台風ではびくともしない準備をしているのはもちろんですが、大きな台風になると当たり前のように家屋が壊れたり田畑がめちゃめちゃになったりします。心配で親戚に電話をすると、「玄関が流されたけど大丈夫！」「水道が止まったけど大丈夫！」といつも明るい声が返ってきます。その声には悲壮感がなく、却ってこちらが励まされるようです。

私の叔母によると、「どんな状況でも深刻になりすぎずに、やってやるぞーと開き直り、困難のさ中でも好奇心旺盛に楽しみを見いだす事」を心掛けています。大自然の恵みだけでなく、台風による様々な理不尽を経験しているからこそ、忍耐力とやさしさがあります。そんな宮崎県人の前向きな底力は本当に素晴らしいと、いつも誇りに思っています。

さて、宮崎県はその昔から「新婚旅行のメッカ」と言われており、見どころがたくさんあります。せっかくの紹介の機会ですから私はあえて定番を外して、風情溢れる「飫肥城下町(日南市)」をお勧め

とくべつきこう 特別寄稿

『くろすろ〜ど』発刊250号に寄せて

はじ
「くろすろ〜ど」の始まり

もとかりちゆう きんようよる せんぼ たかし
元会長・金曜夜ボランティア 仙波 昂

します。凜とそびえる飢肥杉の森や、街の水路を気持ちよさそうに泳ぐ鮮やかな鯉を眺めながら美しい街並みを散策すると心が落ち着きます。観光ボランティアさんやお店の人は、地元愛に溢れ何でも丁寧に説明してくれます。座って射るのが特徴の飢肥独自の弓術「四半的弓道場」があり、初めてでも指導員の方が親切に教えてくれます。食べ物のおすすめは元祖おび店舗のおび天と、厚焼き処おびの茶屋の厚焼き卵です。

コロナウイルスで気疲れする日々が続きましたが、ぜひ宮崎へ行って、ほっとする日なたのような人の温かさに癒されて頂きたいと思います。



ゆみ ひ おか むすめ もも あ しょうがくせい こう
弓を引く岡さんの娘・桃愛さん(小学生の頃)

「くろすろ〜ど」発刊250号とのこと、誠に改めてございます。ここに至るまでにご尽力戴いた関係各位に感謝と敬意を表します。ありがとうございました。

1994年8月に始まった念願の日本語教室の試行が順調に進み、1995年の4月に府中国際交流サロンが正式にスタートとなりました。日本語教室ではなくサロンと名付けたのは将来の展望への大きな意思が秘められていたのでしょうか。サロン設立にあたっては府中市の絶大なご支援と、当時府中市で国際交流事業に携わっていた武蔵府中ロータリークラブをはじめとする6団体のご協力がありました。

スタート時の事業の一つが会報誌「けやき並木」の発刊でした。上林真理子さんが中心になり市の協力を得ながら四半期毎に発行されました。府中市の紹介や行事の案内解説が主で日本語と英語が併記されていました。「けやき並木」は3か月に1回の発行ということでタイムリーなトピックのフォローは難しいという問題を持っていました。公式会報誌ということで少し難しい、硬いという陰の声もあったようでした。

そんなこともあり、自発的にかつて野地恵子さん(金曜夜部会初代会長)が中心となりサロン内外のトピック、お知らせなどコラム中心の発想で1997年に「くろすろ〜ど」第1号が創刊され現在に至っています。初期には府中市の職員西村伸子さんのご尽力もありました。運営委員会(当時)の決定ではなく勝手運的な活動でした。当初は「けやき並木」との棲み分けはどうする、一本化するのかというようなつぶやきもありましたが、正式な話題とはならなかったように記憶しています。



元会長・月・水・金曜午後ボランティア 小川 秀樹

元会長・月曜午前ボランティア 野川 豊子

サロン会報誌「くろすろ〜ど」が今年の6月号で250回目の発行とのニュースに、改めて会報部会の皆様のご努力と原稿投稿者の情熱にエールを送ります。会報は「サロン」の情報に週知する役目がありますが、同時に学習者にも教材的な大きな役割も担っています。

会報の中のあらゆる言葉が学習者にはわかりにくかったり、わかりやすかったり、と様々です。その言葉を説明したり、別な言葉に換えたり、学習の面ではボランティアも同じです。

以前、ある学習者が「くろすろ〜ど」に記事を投稿しました。確か就職面接についてだったと思います。そしてその「くろすろ〜ど」を大事に持って帰国しました。両親に記事の説明をして両親を驚かせると共に、本人にも大きな自信がついたというメールをもらったことがあります。

皆で「くろすろ〜ど」への投稿のみならず、いろいろな利用を考えて500号、1000号を目指しましょう。

2月末から新型コロナウイルスのためサロンの学習会が中止になったので、3月号から印刷した「くろすろ〜ど」が届きません。今は家のPCでサロンのホームページを開き読んでいます。

6月号で250号です。素晴らしいですね。毎月発行してくださっていることに感謝しています。

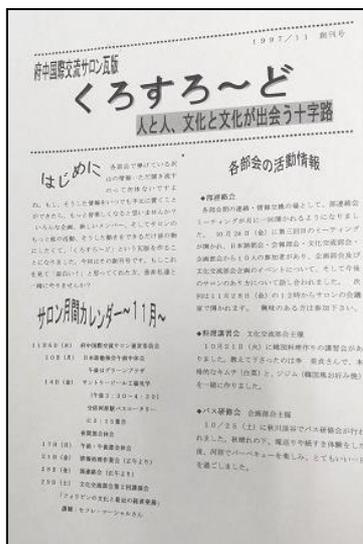
ボランティアのためには、時々新しい勉強方法や忘れていた事柄などが書いてあったり、学習会も5部会あるので、お会いすることのないボランティア同士繋がりを知ることのできる会報です。

学習者からはこんな声が届きました。故郷の家族に「くろすろ〜ど」を送ったそうです。「日本語がわからない家族になぜ」と聞きました。「日本語を勉強して書いた文章です。名前も写真も載っています。それだけでも嬉しい。」

故郷を離れて頑張っている姿がそこにはあったのです。「くろすろ〜ど」が、日本と母国をつなぐ架け橋にもなっているのですね。

これからも府中市民として役に立つ情報を載せて下さることを希望いたします。そして学習者の仲間の声が聞こえてくることを期待しています。

みなさんやさしい日本語で書いて下さると、勉強中の学習者が読みやすいと思います。



創刊号・1997年11月号の表紙



ひろ ば みんなの広場

「新型コロナウイルスの情報 第3弾」

外国人のための新型コロナウイルスに関する情報を紹介します。

◎10万円(特別定額給付金)をもらうための情報

府中市は、申請書を5月29日(金曜日)に郵送し、6月1日から申請書を受け付けて、6月中旬以降に振り込みが行われます。

申請書の書き方は、日本語、英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語、タイ語、スペイン語、インドネシア語、韓国語、ミャンマー語のビデオで説明しています。

ビデオは、[次のウェブサイト](#)を見てください。

<https://soeasy.tokyo/users/2174>

特別定額給付金申請書(見本)は、以下からダウンロードできます。(12言語)

<https://kyufukin.soumu.go.jp/ja-JP/download/>

◎府中市のページ(4言語に自動翻訳します)

新型コロナウイルス感染症に関する情報

(<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/kenko/kenko/rada/coronavirus/index.html>)

の上にある > 音声読み上げ・文字拡大 > Foreign Language をクリックして、English(英語)か、中文(簡体)、中文(繁体)、韓国(ハングル)を選んでください。自動翻訳された内容を見ることができます。その中に「外国人の方へ(For foreigners)」の情報もあります。

◎東京ガスの支払い延期の情報

東京ガスの電気代、ガス代の6月分も支払い延期が発表されました。

英語は、以下をご覧ください。

https://www.tokyo-gas.co.jp/Press_e/20200513-01e.pdf

日本語は、以下をご覧ください。

<https://www.tokyo-gas.co.jp/important/20200513-01.pdf>

(編集部)

へんしゅうこうき ～編集後記～

新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の往来が制限され、外国から帰国したいのに帰国出来ない人々や、日本から外国に帰ることを制限されている人たちがいて、地球(世界)が急に広がった感じがします。

飛行機がなかった時代からすると、短時間でどの国にも行ける現代は地球が狭くなったと感じていましたが、急に元に戻ってしまいました。

外国から来日した学習者さんたちも、さぞかし不安な日々を送っていることでしょう。

救いはいつでも無料で顔を見ながら遠い国にいる家族とスマートホンで話の出来る世の中だということです。

早く収束することを願っています。

(堤林)

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘

会報部会：堤林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

